

静岡西ロータリークラブ会報

◎ 会長 川崎友和
◎ 副会長 白鳥三和子
◎ 幹事 斯波幹和
◎ 副幹事 野木秀明

例会日：毎週水曜日 12：30
(但し第一水曜日 18：30)
例会場：ホテルセンチュリー静岡
Tel 054-284-0111

クラブ事務所
静岡市葵区追手町 12-12
静岡安藤ハザマビル 5 階
Tel:054-254-5611/Fax:054-221-0515

第2084回 2019年9月4日(水) 通常例会

- ◎司会者 幹事 斯波幹和君
◎開会点鐘 会長 川崎友和君
◎ロータリーソング 「西クラブの歌」
ソングリーダー 宮原伊之君
◎四つのテスト唱和 宮原伊之君



出席状況	会員数	出席計算 会員数	出席数	欠席数 (無届)	Make up	改定出席率
前々回	33名	32名	26名	0名	0名	81.25%
本日	33名	33名	22名	11名		

◎会長挨拶 会長 川崎友和君

今回の卓話はワインについてです。ワインは今では一般的なアルコール飲料として認知されておりますが、いったいつ頃から日本に存在していたのでしょうか？調べてみると、実はずいぶん前にワインが日本に上陸していたことが分かりました。

1549年8月15日、ポルトガルの宣教師フランシスコ・デ・ザビエルとその一行を乗せた南蛮船が鹿児島港に入港しました。ザビエル一行はインドのゴアを出航し、さらにマレーシアのマラッカを経て、危険な航海の末、4か月かけてようやく鹿児島へたどり着きました。

上陸から45日後の9月29日、薩摩の国の守護大名・島津貴久に謁見したザビエルは、献上品として数々の貴重な品を贈り、加えて美しいガラス瓶に入った「赤き酒」を差し出しました。イエズス会の宣教師兼通訳でもあったジョアン・ツズ・ロドリゲスの「日本教会史」によると、ザビエルはキリスト教伝道のために、はるばる海を越えて日本を訪れた旨を島津公に伝え、キリストの血を象徴する「赤き酒」すなわち「赤ワイン」は、キリスト教に帰依した人の洗礼のために飲んでもらう、ブドウの汁を醸造した酒であると説明し、この赤き酒を島津公に味わってもらったと記されている。これが、日本人が西洋のワイン、いわゆるブドウ酒を飲んだことが明確に記された最初の記録であると言われております。

はるか昔、日本にやってきたワインがこうして今も私たちを楽しませてくれていることを感じながら本日はワインを味わいたいと思います。

◎本日のお客様

一般社団法人 日本ソムリエ協会
最高技術顧問 小笠原信之様

◎幹事報告

1. 18日は、ガバナー補佐訪問 例会終了後、クラブ協議会、理事会開催します。



◎委員会報告

ヨガ同好会 水元久美子君
インフォームドミーティング第3グループ
中村功治君



◎出席報告・スマイル発表 小宮山公文君

満井義政和君

昨日のインフォームドグループミーティングは楽しく
有意義な会になりました。深見さんお世話になりました。

渡辺憲治君

楽しみにしていました！

加藤博一君

本日は内海会員のご協力によりおいしいお料理とワインを
お楽しみいただきます。御満足いただければ幸いです。

沼田時子君

のみすけおばさん3人組です。よろしくお願ひします。

内海克彦君

小笠原チーフ本日はお忙しい中お越しいただきましてあり
がとうございます。ワインの楽しい話楽しみにしております。



小宮山公文君・榎 一夫君・岡村真央君・白鳥和子君

昨日のインフォームドグループミーティングお疲れさまでした。磯自慢で勢いづいて有意義な話もでき楽
しい夜でした～。ありがとうございました。

富田英児君

育成会にスマイル

◎外部卓話

一般社団法人 日本ソムリエ協会
最高技術顧問 小笠原信之様



◎閉会の点鐘

川崎友和君